

附属書A(アクセシビリティ配慮製品紹介シート)

A.製品の分野:複合機			
B.製品の種類:A3モノクロ複合機			
C.製品の名称:ApeosPort-V 4070/3070、DocuCentre-V 4070/3070			
D.供給者:富士ゼロックス株式会社			
E.価格:1,640,000円～(税別)			
F.発売開始年月:2014年10月			
G.JISの項目に対応した配慮機能あるいは配慮点の一覧表			
	JIS X 8341-5:事務機器の要求項目	配慮機能あるいは配慮点の説明	備考
1	視覚による情報入手が困難な状態であっても、操作又は利用できる	<p>・全盲の方への配慮:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 原稿ガイドのMAXラインに段差を設け、触ってもわかるように配慮しています。 2) 自動両面原稿送り装置は、原稿のおもて／うらを自動で判別する機能がついているので、ファクス送信時、原稿のおもて／うらを気にせずに送信できます。(*1)(*2) 3) 自動両面原稿送り装置に原稿を正しくセットした時、座位からも発光状態がわかるLEDランプの点灯(緑)と報知音でお知らせします。 4) スタートボタンのサイズを大きくし、ボタンの中央のへこみと凸点で識別ができるようにしました。また、ストップボタンにも凸バーをつけて、識別しやすくしています。 5) 音声ガイドに従い、テンキーを使用して本体を操作できます。また液晶画面は大きな文字(機種選択画面の文字の高さ7mm)とハイコントラストで見やすくしています(*3) 6) 操作確認音や注意音などは、JBMS規格に準拠しています。 7) ファクスの送信結果を報知音で確認できます。(*1) 8) プリンタードライバーにメールアドレスを設定するだけで、プリント終了通知をメールで受け取ることができ、さらに画面読み上げソフトウェアを併用すると、音声で確認できます。 <p>・ロービジョンの方への配慮:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 基本機能をシンプルにまとめ、液晶画面の文字表示を約5mmにした、らくらく画面を用意しています(コピー、ファクス画面)。 2) ワンタッチボタンは、ファクスの短縮ダイヤルとしてだけでなく、ショブ割り当てなど複雑な設定をボタン1つで呼び出すことができます。(*1) 3) 用紙の排出部を濃い配色にして、出力紙があることをわかりやすくしています。 4) 音声ガイドに従い、テンキーを使って操作できます。また、液晶画面は大きな文字(機種選択画面の文字高さ7mm)とハイコントラストで見やすくしています。(*3) <p>・色覚障がいの方への配慮:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 画面上の選択されたボタンの配色は、ブルーを基調とし、判別しやすいデザインにしました。また、アイコンには、文字を併記し、色の使い分けに頼らないデザインにしています。 2) 操作パネルのLEDランプは、発光部の場所を分けて、発光状態をわかりやすくしています。 3) 警告ラベルは、色だけではなく白線で輪郭線を描いて目立たせることにより、色弱の方にもわかりやすいデザインになっています。 4) 電子原稿の赤文字部分に下線や網掛けをしたプリントができ、色弱の方にもわかりやすい文書になります。 5) 紙づまりを取り除くためのハンドルの色を改善し、操作部の識別性を高めました。 	<p>(*1) ファクスキット2 標準価格:150,000円(税別)(オプション)</p> <p>(*2) カスタマーエンジニア(CE)による設定が必要です。</p> <p>(*3) 音声ナビ2 標準価格:40,000円(税別)(オプション)。商品構成によっては、取り付けにオプションが必要になります。また他のオプションの装着によっては、取り付けができない場合があります。</p>
2	聴覚による情報入手が困難な状態であっても、操作又は利用できる	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自動両面原稿送り装置に原稿を正しくセットした時、発光状態がわかるLEDランプの点灯(緑)と報知音でお知らせします。 2) コピー・プリントの完了や、エラー、ファクスの受信などの機器の状態を、ライトの色と点滅でお知らせします。(*4) 3) ペーパーレスファクスの着信をLEDランプの点灯でお知らせします。メール通知の設定もできます。(*1) 	(*4) おしらせライトII 標準価格:80,000円(税別)(オプション)
3	発話(音声言語)が困難であっても、操作又は利用できる	<ol style="list-style-type: none"> 1) 音声入力などの発話だけで操作する機能はありませんが、キー入力による操作が可能です。 	
4	筋力又は制御能力が低くても、操作又は利用できる	<p>・上肢が不自由な方への配慮:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) キーリピート操作(例:ズーム、拡大・縮小など)の時間を調整する機能があり、誤って入力してしまわないように配慮しています。(*5) 2) 用紙トレイは取っ手を持つだけで、軽い力で出し入れができます。 	(*5) 機械管理者による設定が必要です。
5	手、足、指、又は義肢の限定された動きだけでも、操作又は利用できる	<p>・手指などが不自由な方への配慮:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) キーリピート操作(例:ズーム、拡大・縮小など)の時間を調整する機能があり、誤って入力してしまわないように配慮しています。(*5) 2) オートクリアーを禁止する設定をすることで、時間を気にせず操作できます。また、自動リセットが実行される前に、自動リセットを行うことを通知します。(*5) 	
6	任意の片手で、操作又は利用できる	<ol style="list-style-type: none"> 1) 一時的に原稿を置いたり、作業台として利用できる原稿おき台を用意しています。(*6) 2) 片手で原稿台に原稿をセットしたり、回収したりできるように、任意の角度(8度±5度～60±5度)で自動両面原稿送り装置を開くことができます。 3) 自動両面原稿送り装置、用紙トレイの開閉は、左右どちらかの片手で操作ができる形状になっています。 4) 複数キーの同時押しによる入力方法は用いていません。 	(*6) ウイングテーブル 標準価格:10,000円(税別)(オプション)
7	下肢が不自由な状態であっても、操作又は利用できる	<ol style="list-style-type: none"> 1) プリント終了や用紙切れなど、複合機の状態を自席のPCから確認できます。(*7) 2) 離れた場所に設置されている複合機の電源をPCからリモートで切断できます。(*7) 	(*7) CentreWare Internet Services の設定が必要です。

8 車いすを利用する状態であっても、操作又は利用できる	1) 自動両面原稿送り装置に原稿を正しくセットした時、座位からも発光状態がわかる LED ランプの点灯(緑)と報知音でお知らせします。 2) 片手で原稿台に原稿をセットしたり、回収したりできるように、任意の角度(8度±5度～60±5度)で自動両面原稿送り装置を開くことができます。 3) 自動両面原稿送り装置や原稿カバーが開放された状態で、手が届かなくてもハンドルを用いて閉めることができます。(*8) 4) 最上段の給紙トレイ、手差しトレイ、また、オプションを含めたすべての排出トレイは、床上 380 mm以上のところにもうけて、車いすから届きやすくしています。	(*8)アシストハンドル 標準価格:19,000 円(税別)(オプション)
9 身長など、体格にかかわらず、操作又は利用できる		
10 認知又は記憶能力への過度な負荷をかけないで、操作又は利用できる	1) 自動両面原稿送り装置に原稿を正しくセットした時、発光状態がわかる LED ランプの点灯(緑)と報知音でお知らせします。 2) 操作パネルに搭載されている LED ランプで、主電源、データ、エラーなどの機器状況を確認できます。 3) 基本機能をシンプルにまとめ、液晶画面の文字表示を約 5mm にしたらくらく画面を用意しています(コピー、ファクス画面)。 4) ワンタッチボタンはファクスの短縮ダイヤルとしてだけでなく、ショブ割り当てなど複雑な設定をボタン1つで呼び出すことができます。(*1)	
11 文化の差異又は言語の違いがあっても、操作又は利用できる	1) 操作パネルの画面表示を、日本語から英語に切り替えることができます。 2) 言葉に頼ることなく、操作説明イラストを見ただけで、操作できるように配慮しています。 3) 音声ガイドは日本語から英語に切り替えることができます。(*3)	
12 初めて操作又は利用する人にとっても、操作又は利用できる	1) 自動両面原稿送り装置は、原稿のおもて／うらを自動で判別する機能がついているので、ファクス送信時、原稿のおもて／うらを気にせずに送信できます。(*1)(*2) 2) 基本機能をシンプルにまとめ、液晶画面の文字表示を約 5mm にしたらくらく画面を用意しています(コピー、ファクス画面)。 3) 紙詰まりを取り除くためのハンドルは薄い緑色、消耗品などを交換するハンドルは薄いオレンジ色にして、役割ごとに色分けしています。	

H.情報記入年月日:2014 年 10 月

- (1) 本書式は、高齢者や障害のある方にも使用できる「JIS X 8341-5 高齢者・障害者等配慮設計指針-事務機器」に基づく事務機器を提供する企業が、製品のアクセシビリティ配慮点と配慮機能を紹介するシートであり、J B M I A-T R-15 に従って記載すること。
(2) このシートでは、全ての利用者の個人差を確認しておりません。実機による操作確認が必要な場合があります。
(3) P C 側から利用する場合の操作は、P C 及びアプリケーション等に依存します。